

サービス改善計画書

策定日： 令和4年3月15日

事業・サービス名： 放課後等系サービス

施設・事業所名： か～む

| 自己評価項目 | 評価結果 | 問題点・課題 | 改善内容と目標 | 時期と期間 | 責任者 | 備考 (必要な予算等) |
|----------|------|---|--|--------------------|-----|----------------|
| 26 37 | | 地域に開かれた事業運営障がいのない子どもや地域の方との交流を目的とした行事や活動が不十分である。 | 散歩時のあいさつ運動、ごみ拾いなどを定着させる。コロナ禍の状況を見ながら、地域交流活動の在り方を検討し、具体的な活動・行事などの取り組みにつなげる。 | 令和4年4月から 令和5年3月 | 管理者 | |
| 34 | | 法人全体での広報誌は定期発行しているものの、事業所単独での広報活動は不十分であった。 | 事業所としての広報活動の強化を図る。広報誌の定期発行、SNSやホームページからの情報発信の充実を図る。 | 令和4年4月から 令和5年3月 | 管理者 | |
| 38 | | 防犯マニュアルがない。 災害時マニュアルなどについて、保護者に周知・説明ができていない。 | 防犯マニュアルを作成する。また、各種災害時の対応などについて、保護者への周知・説明を広報誌にて行う。 | 令和4年4月から 令和5年3月 | 管理者 | |
| 12 13 14 | | 活動の内容が単調になりがちである。 コロナ禍であることで、外部の人と関わる機会を極力少なくしてきた。 Withコロナとしての活動のあり方を協議検討し、実践していく必要 | 音楽療法・リトミックなどについて、外部の講師やボランティアの協力を得て、活動の幅と質を広げ、楽しみながらそれぞれの個性を育む活動を行う。 | 令和4年4月から 令和5年3月 | 管理者 | |
| | | | | | | |